



学校だより

とき・あかし錦城

2020年(令和2年)
9月1日(火)(第59号)
明石市立錦城中学校

四つの窓

…… 自分の可能性を信じて ……

学校長 永田 浩史 (ながた ひろし)



練習問題

阪田寛夫

「ぼく」は主語です
「つよい」は述語です
ぼくは つよい
ぼくは すばらしい
そうじゃないからつらい

「ぼく」は主語です
「好き」は述語です
「だれそれ」は補語です
ぼくは だれそれが 好き
ぼくは だれそれを 好き
どの言い方でもかまいません
でもそのひとつの名は
言えない

童謡詩集

「夕日がせなかをおしてくる」より

大仏に二百十日もなかりけり

とおか

正岡子規

一八九五(明治二八)年九月一日

仏

フツ、フツ・ほとけ

●イ(ひと)と、音を表す弗(フツ:見分けにくい意)とからなり、人の姿形が似ていて見分けられない意味を表す。

昨日の人権作文発表会での内容にもつながっています。みなさんの正しく、冷静な判断に期待します。
いよいよ8月も終了し、ようやく9月がやって来ます。少しずつ涼しくなるのかなど期待しています。週末は十分休養し、疲れをとって週明けの月曜日を迎えましょう。これで、8月全校集会の話が終わります。

左の「練習問題」という詩。読んでみると国語科の文法に関する練習問題ではありません。でも、何だか気にかかる詩だったので紹介しました。
人権作文発表会では、各クラスで作文を読み合わせしたり、担任の先生から紹介されたりと、クラスの人たちが書いた作文の内容から、その人の考え方や思い、意見などを聞くことができました。自分のことを知ってもらう、相手のことを知って理解していくことは、これからの学校生活や社会生活においてとっても大切なことだと思うのです。
人には「四つの窓」があると聞いたことがあります。

- (1) 自分も他人も知っている窓
- (2) 自分が知っていて、他人は知らない窓
- (3) 自分は知らないけれど、他人が知っている窓
- (4) 自分も他人も知らない窓

		自分	
		知っている	知らない
他人	知っている	(1)名前・性別など	(3)自分では気づいていないこと
	知らない	(2)秘密	(4)可能性・将来

無理をせず、自分のことを知ってもらったり、相手のことを理解したりしていくとお互いにいい関係になっていくのだと思います。人権作文発表会はお互いを知るいい機会になったのではないのでしょうか。4つ目の窓を楽しみにしながら進みましょう。「そのひとつの名」を言いましょうということではありませんよ。

部活動等の結果

種目		結果
男子バレーボール	明石市民大会1・2年生の部	第3位

とき・あかし59 熱中症に要注意！！

昨日の体育大会練習で熱中症のため救急搬送が1件ありました。同じ時間帯に他校でも救急搬送があり、救急隊員さんによると市内各地で熱中症がかなり多かったとのこと。

本校としては、練習内容の見直し、休憩時の水分補給の徹底、グラウンドへのテントの増設、ミストの設置、待機場所でのスポットクーラー、扇風機、冷風扇などの活用その他、救急時の体制について再度確認を行いました。ご家庭でも十分な睡眠と食事、休養をお願いいたします。塩分補給のためのスポーツドリンクを別ボトルで持ってくることも可能です。



8月全校集会の話 8月28日(金)放送にて

みなさん、こんにちは。

2学期が始まり2週間が経ちました。とんでもない暑さが続く中で、マスクの着用、手洗い、「密」にならないように「距離」をとることなど、日常生活の様々な場面で制約が続いています。また、9月12日(土)の体育大会に向けた練習も始まりました。1日目の練習では、保健体育委員長の田中君の指揮のもと、よくまとまって動けていたと感じました。これはきっと、君たちの心の中に、「合わせよう」とか「集まろう」といった気持ちがあったからだと思います。

集団としての「調和」、「そろっていること」、「合っていること」は「美しさ」につながります。見ている人の心に響きます。これからも毎日の練習が続きますが、自分から進んで「合わせる」「集まる」という気持ちを持って取り組みましょう。毎年経験を重ねることで、錦城中の一員としての意識が大きく育つと思います。3年生、2年生、1年生それぞれの学年で、それぞれのクラスで行事を通して成長してほしいと思います。

続いて、もう一つ話しておきます。みなさんも知っていると思いますが、昨日、市内の小学校の児童が新型コロナウイルスに感染したとの報道がありました。ネットニュースや新聞報道以外の情報はありません。またそれ以上にあれこれと詮索する必要もありません。当該の学校は子どもたちも先生も保護者の方も不安な日々を過ごしています。検査を受ける人、検査内容を調べる人、入院患者のケアを担当する人、いろんなところで誰かのために働く人がいるのが社会です。ただやみくもに集まって暮らしているわけではありません。今、皆さんが暮らしている社会には、マナーがあり、きまりがあり、相手を思いやる気持ちがあり、助け合って、支え合って暮らしが成り立っています。差別や偏見が生まれないようにしなくてはなりません。➤